

大阪府済生会中津病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当核研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。下記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（厚生労働省）を遵守し、大阪府済生会中津病院看護部倫理審査委員会で審査され許可を得ています。

①研究課題名	高流量鼻カニユラ酸素療法による医療関連機器褥瘡の発生要因の検討			
②研究期間	研究実施許可日～2025 年 2 月 28 日			
③対象患者	高流量鼻カニユラ酸素療法を入院時に使用した患者 小児の使用患者は除外します			
④対象期間	2022 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日			
⑤研究機関の名称	大阪府済生会中津病院			
⑥研究責任者	氏名	三角 舞	所属	大阪府済生会中津病院 CCU
⑦使用する試料・情報等	入院カルテから年齢、性別、疾患名、褥瘡予防ケアの方法、胃管の有無、意識状態、浮腫の有無、栄養状態、BMI、日常生活について、転帰、高流量鼻カニユラの使用状況について（装着期間、設定、離脱の有無） 褥瘡について（発生部位、発生までの日数）などの情報			
⑧研究の概要	高流量鼻カニユラ酸素療法は、設定した濃度や高流量の酸素を投与しながら食事や会話をすることができる治療法です。臨床現場でも幅広く使用されており、当院でも 2016 年に導入しました。使用件数も毎年増えています。医療関連機器褥瘡も増加傾向にあります。皮膚保護剤を使用し予防的ケアの実施や指導を行い対策もしています。本研究では、発生患者の傾向を分析し、医療関連機器褥瘡が生じる要因を明らかにする事を目的としており、この研究結果により適切な介入や指導が実施できるようになると考えています。			
⑨倫理審査	臨床研究倫理審査委員会承認日			
⑩研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で入手または閲覧できます。詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。			
⑪結果の公表	学会で公表します。個人が特定されることはありません。			
⑫個人情報の取り扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を使用することはありません。研究用に使用するデータや情報も個人が特定されるような内容は使用しません。個人が特定されるような写真なども使用しません。あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。データや情報などの研究内容は、厳重に研究責任者において管理されます。研究の結果は、学会や学術誌などに公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公表されることはありません。			
⑬問い合わせ先・相談窓口	大阪府済生会中津病院 CCU 担当者：三角 舞			
	電話	06－6372－0333	FAX	06－6372－0339